



目次

- 改訂情報
- はじめに
- アカウントを検索する
- IM-Mail 個人設定
 - IM-Mail 個人設定を更新する
- IM-Mail 設定のキャッシュ情報を削除する
- ジョブを設定する

改訂情報

変更年月日	変更内容
2013-04-01	初版
2013-07-01	第2版 以下を追加しました。 <ul style="list-style-type: none">■ リカバリデータ一括反映ジョブの説明を追加しました。
2014-04-01	第3版 以下を変更・追加しました。 <ul style="list-style-type: none">■ 「IM-Mail 個人設定」を変更■ 「IM-Mail 設定のキャッシュ情報を削除する」を追加
2015-08-01	第4版 以下を変更・追加しました。 <ul style="list-style-type: none">■ 「はじめに」を変更

はじめに

NTTコミュニケーションズ株式会社のセキュア ICT サービス EnterpriseMail(旧 Biz メール) (以下、IM-Mail (メールサービス部分)) との同期を行う為には、事前にNTTコミュニケーションズ株式会社との契約が完了している必要があります。

IM-Mail 個人設定では、IM-Mail のアカウント情報の設定を行います。

IM-Mail 個人設定で設定した内容は、IM-Mail (メールサービス部分) と同期されます。



コラム

「intra-mart Accel Platform」は NTT DATA INTRAMART CORPORATION の登録商標です。



コラム

他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。

アカウントを検索する

アカウント検索では、intra-mart Accel Platform アカウントを検索し、IM-Mail の個人設定情報を参照することができます。

1. 「サイトマップ」→「IM-Mail」→「アカウント検索」をクリックし、アカウント検索画面を表示します。

<検索条件>

項目	説明
検索基準日	検索基準とする日付を入力します。
ユーザコード	入力されたユーザコードで検索します。
ド	
ユーザ名	入力されたユーザ名で検索します。
組織	選択された組織で検索します。
検索 [リンク]	リンクをクリックすると組織を選択する小画面が開きます。小画面で選択した組織は組織に表示されます。
クリア [リンク]	組織をクリアします。
グループ	選択されたグループ名で検索を行います。リストボックスには、これまでに登録したことがあるグループの一覧を表示します。
検索 [ボタン]	検索を実行します。

2. 必要項目を入力し、「検索」ボタンをクリックすると画面下部に検索結果としてアカウント一覧が表示され

ます。

アカウント検索
IM-Mail設定キャッシュクリア

検索基準日 2014/03/05

ユーザコード

ユーザ名

組織 検索 クリア

ドメイン

グループ

検索

1-13/13 表示中

	ユーザ名	メールアドレス	グループ	アプリケーションライセンス	同期状況
	青柳辰巳	aoyagi@demo01.bizmail2.com	default	○	○
	森本順子				
	原田浩二			○	
	林政義				
	生田一哉			○	
	片山聡				
	円山益男			○	
	大磯博文				
	関根千香			○	
	tenant				
	寺田雅彦			○	
	上田辰男				

<アカウント一覧>

項目	説明
詳細[アイコン]	IM-Mail 個人設定画面を開きます。
ユーザ名	検索基準日時点のユーザ名を表示します。
メールアドレス	メールアドレスを表示します。
グループ	グループを表示します。
アプリケーションライセンス	ユーザが IM-Mail のアプリケーションライセンスを持つ場合、○を表示します。
同期状況	一度でもアカウント同期を行ったことがある場合、○を表示します。

IM-Mail 個人設定

IM-Mail 個人設定画面では、選択したユーザのIM-Mail 個人設定情報の更新と削除を行います。

IM-Mail 個人設定情報とは、IM-Mail（メールサービス部分）と同期するメールアカウント情報です。

アカウント同期条件を満たしている場合のみ、更新・削除実行時に、IM-Mail（メールサービス部分）との同期が実行されます。

IM-Mail 個人設定を更新する

1. 「サイトマップ」→「IM-Mail」→「アカウント検索」をクリックし、「アカウント検索」画面を表示します。
2. 「検索」ボタンをクリックして検索結果画面を表示し、該当のアカウントの詳細[アイコン]をクリックします。
3. IM-Mail 個人設定画面が表示されますので、更新内容を入力します。

ユーザ名	同期状況
青柳辰巳	○
萩本順子	
原田浩二	
林政義	
生田一哉	○
片山聡	
円山益男	○
大磯博文	
関根千香	○
tenant	
寺田雅彦	○
上田辰男	

<画面項目>

項目	説明
----	----

ユーザ名	IM共通マスタに登録されているユーザ名を表示します。
------	----------------------------

項目	説明
メールアドレス	<p>IM-Mail（メールサービス部分）と同期するメールアドレス（アカウント部・ドメイン部）を入力します。必須項目です。</p> <p>既に同期されている場合はメールアドレスは表示されるのみで、再入力できません。</p> <p>アカウント部で許可されている入力値は以下となります。</p> <p>2～64文字</p> <p>半角英数字（a-z,0-9）および記号「_-.=～」</p> <p>ピリオドで終わらないこと</p> <p>ピリオドが連続しないこと</p>
グループ	<p>IM-Mail（メールサービス部分）で使用するグループを入力します。必須項目です。</p> <p>グループは、IM-Mail メールサービスコントロールパネルで事前に設定しておく必要があります。</p> <p>入力可能な文字数は1～80文字です。</p>
アプリケーションライセンス	<p>該当ユーザが IM-Mail のアプリケーションライセンスを持つ場合、○を表示します。</p>

- 「更新」 ボタン

入力された内容で更新を行います。

アカウント同期条件を満たしている場合にはIM-Mail（メールサービス部分）との同期（登録または、更新）が実行されます。

- 「削除」 ボタン

対象ユーザの IM-Mail メールアドレス情報の削除を行います。

アカウント同期条件を満たしている場合にはIM-Mail（メールサービス部分）との同期（削除）が実行されます。

コラム

予約メールアドレスについて

IM-Mail では、複数のユーザが同一メールアドレス（同一アカウントかつ同ドメイン）を持つことはできません。

そのため、同期条件を満たしていない場合でも、IM-Mail 個人設定画面で先にメールアドレスを登録することで、そのメールアドレスを予約することが可能です。

また予約されたメールアドレスは、IM-Mail 個人設定画面で削除を行うことで、再利用が可能です。



コラム

システムであらかじめ予約されているアカウントが存在します。

以下のアカウントはシステムの予約アカウントです。登録できませんのでご注意ください。

postmaster

galsync

ka-group-01

ka-group-02

ka-group-03

ka-group-04

IM-Mail 設定のキャッシュ情報を削除する

IM-Mail では、ドメイン情報や認証キー等の設定情報をテナント単位でキャッシュしています。

設定に変更があった場合、通常はシステムを再起動することが前提となりますが、キャッシュ情報を削除することでシステムを再起動せずに最新の設定を反映させることができます。

キャッシュ対象の設定ファイルは、「[IM-Mail for Accel Platform 設定ガイド](#)」を参照してください。

1. 「サイトマップ」→「IM-Mail」→「アカウント検索」をクリックし、アカウント検索画面を表示します。
2. 「IM-Mail設定キャッシュクリア」をクリックします。

The screenshot shows the Intra-mart user interface. At the top, there is a navigation bar with the Intra-mart logo and menu items: Top, テナント管理, サンプル, and サイトマップ. A search bar contains the text 'tenant'. Below the navigation bar, the page title is 'アカウント検索'. A red box highlights the link 'IM-Mail設定キャッシュクリア'. The main content area contains search filters: 検索基準日 (2014/03/05), ユーザコード, ユーザ名, 組織 (with buttons for 検索 and クリア), ドメイン (dropdown), and グループ (dropdown). A 検索 button is located at the bottom of the filter section.

ジョブを設定する

IM-Mail では以下のジョブを利用しています。

- ユーザ有効期限・所属変更通知
intra-mart はユーザ情報を期間化することができます。このため、将来連携対象となるユーザや将来連携対象ではなくなるユーザプロフィールを作成することができます。
この場合、そのユーザに対して画面からの操作では同期処理を実行することができません。そのユーザを対象とした同期処理を実行するためのジョブです。
起動時間は任意に設定してください。
- 個人設定一括反映
IM-Mail の利用条件を満たしている全ユーザを対象とした同期処理を実行するためのジョブです。
起動時間は任意に設定してください。
- 組織改編通知
iAPの部門情報と IM-Mail（メールサービス部分）の部門情報に不整合が発生することを回避するために実行するジョブです。
iAPのIM共通マスタでの組織改編や組織名の変更では、IM-Mail（メールサービス部分）への部門情報の同期はされません。
組織に関する変更があった場合に実行してください。
起動時間は任意に設定してください。
- リカバリデータ一括反映
上記各ジョブでは複数ユーザの同期処理となります。このため、トランザクションの単位は外部システムへの1 リクエストとなります。
故に1 ユーザのエラーによってトランザクション内のその他のユーザもエラーとして扱われてしまいます。
本ジョブは失敗となったユーザに対して再度同期処理を実行するために実行します。



コラム

ジョブネット操作の詳細はiAPの「テナント管理者操作ガイド」-「ジョブネットを設定する」を参照してください。